



初心者・女性大歓迎！

チェーンソー基礎スキル安全講習 3日間

※ チェーンソーによる伐木等特別教育を含む（修了証発行）

初めての方も、経験者も。

安全な伐木技術を、基礎からしっかり身につける3日間。

チェーンソーの基本操作から、安全管理、メンテナンス、実際の森林での伐木実習まで。

経験豊富な講師のもと、一人ひとりの技術に合わせて実践的に学びます。

初心者・女性歓迎！ 経験者の学び直しにもおすすめ！

11/10 (火) ~ 11/12 (木)

定員 10名

時間 8:00~17:00

費用 22,000円

場所 大宮町ふれあい会館と近隣の山林

(テキスト・資材一式レンタル・保険含む)

※長靴、ヘルメット、チャップスをお持ちの方はご持参ください。 ※宿泊も可能です。ご希望の方はご相談ください。

【講師】 山口祐助 先生



1958年生まれ。
兵庫県篠山市在住。
兵庫県多可町に約180haを所有し、
作業道を高密度に張り巡らし、抜き伐
りで効率的な木材生産や針葉樹と
広葉樹を混生させた整備を進めている

自伐林家。

優れた森林経営が評価され、平成20年の全国林業経営推
奨行事（大日本山林会、全国林業改良普及協会主催）に
おいて林野庁長官賞を受賞。伐倒から運搬、作業道敷設
まで、すべての林業施業の作業を一人でこなすことがで
きるオールラウンダー。

校長 宮田香司のチェーンソーの師匠でもある。

【講師】 自伐型林業大学校 校長 宮田香司



1971年生まれ。福井市在住。
福井市大宮町を拠点に活動する
自伐型林業家。
環境保全や持続可能な社会を目指し
森づくりや災害復興支援、
自伐型林業の普及・人材育成に尽力
している。

代表を務める一般社団法人「ふくい美山ぎときとき隊」
は、今年10周年を迎える。



自伐型林業大学校
College of Self-Logging forestry

〒910-2334 福井県福井市大宮町30-16

© Hokuriku Zibatsu Council. ALL RIGHTS RESERVED.



▲自伐型林業大学校HP



▲申し込みはこちら

初心者から経験者まで。知っているつもりの技術を、もう一度深く学ぶ3日間。

「チェーンソーを使ってみたい」
「山の手入れや森林整備に興味がある」
「安全で確かな伐木技術を身につけたい」
「今の自分の技術を見直し、さらに磨きたい」

そんな方のための3日間の実践講習です。

自伐型林業の考え方から、チェーンソーの基本操作、安全管理、メンテナンス、目立て、伐木技術まで、現場で役立つ知識と技術を学びます。

すでにチェーンソーを使っている経験者の方にもおすすめです。

チェーンソーの刃は、なぜ切れるのか。
正しい目立てで、切れ味や作業性はどう変わるのか。
普段の作業に潜む危険を、どう予測し防ぐのか。

長年チェーンソーを使っている、改めて学ぶことで気づくことがあります。

講師の山口氏が長年の経験から培ってきた目立て技術や安全管理、現場での工夫は、経験者の方にもぜひ学んでいただきたい内容です。

過去の受講者からは「目からウロコだった」といった声も寄せられ、他の安全講習を受講された方からも高い評価をいただいています。

■ 山口氏 × 宮田校長 師弟コラボ講習！

長年にわたりチェーンソー技術と安全を追求してきた山口氏。
2015年から自伐型林業を学び、森林整備の現場で実践を重ねてきた宮田校長。
師弟関係にある二人が、それぞれの経験と技術を持ち寄り、実際の山仕事に生かせる知識をお伝えします。

■ 安全な作業は、危険を知ることから

チェーンソー作業には、常に事故のリスクが伴います。

だからこそ、正しい操作技術だけでなく、危険を予測し、事故を未然に防ぐ「危機管理能力」が欠かせません。

経験者の方には、普段の作業や安全対策を改めて見直す機会として。

初心者の方には、正しい知識と安全な技術を基礎から身につける機会として。

経験豊富な講師が、一人ひとりの習熟度に合わせて丁寧に指導します。

■ 講習内容

自伐型林業の考え方
チェーンソーの構造と基本操作
刃の目立てとメンテナンス
危険予測と安全管理
伐木技術の基礎と実践
実際の森林での立木伐採

- 座学1.5日・実技1.5日を予定しています。
- ※天候等により変更する場合があります。
- 修了証発行を希望しない経験者の方は、オブザーバーとしての参加とさせていただきます、1日からのご参加も可能です。無料で受講していただけます。
- 作業には加わりませんが、見て、聞いて学んでいただけます。その場合も、参加申し込みをお願い致します。

